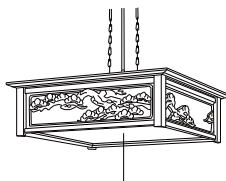
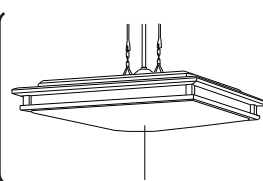
Panasonic®

取扱説明書

住宅用照明器具（ペンダント）

保管用
施工説明付き
保証書別添付

品番 HFD7600EZ
HFD7600LEZ
HFD8500EZ
HFD8500LEZ

HFD7648EZ
HFD7648LEZ
HFD8548EZ
HFD8548LEZ

お客様へ　このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
ご使用前に「安全上のご注意」（1～2ページ）を必ずお読みください。
保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

工事店様へ　この説明書は必ずお客様にお渡しください。

安全上のご注意　必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

⚠ 警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
⚠ 注意	「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

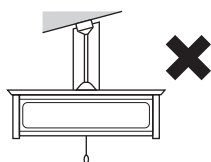
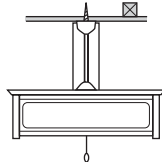
■お守りいただく内容を、次の図記号で説明しています。（下記は図記号の一例です。）

	してはいけない内容です。
	実行しなければならない内容です。

⚠ 警告

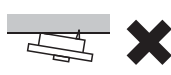
■取付面

禁止

●次のような場所には取り付けない
火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。
・補強のない場所（ベニヤ板や石こうボードなど）　・傾斜した場所

◎この器具は水平天井面吊り下げ専用です。

■配線器具

禁止

●次のような配線器具（ローゼット・引掛シーリング）には取り付けない
火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。
・がたついたり、破損しているもの　・斜めに取り付けられたもの

◎販売店、工事店に交換を依頼してください。（交換には資格が必要です。）

■壁スイッチ

必ず守る

●調光機能が付いた壁スイッチの場合は、一般の入切用スイッチに交換する
火災のおそれがあります。

◎販売店、工事店に交換を依頼してください。（取り外しには資格が必要です。）

■その他

必ず守る

●交流100ボルトで使用する
過電圧を加えると過熱し、火災・感電のおそれがあります。

●異常を感じた場合、速やかに電源を切る
異常状態が収まったことを確認し、販売店またはお客様ご相談窓口（保証書内在中）にご相談ください。

禁止

●スイッチ操作のひもなどに無理な力をかけない
火災・感電・落下によるけがのおそれがあります。
◎引きひもにぶらさがったりしないでください。

分解禁止

●器具を改造したり、部品交換をしない
火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。

⚠ 注意

必ず守る

●**照明器具には寿命があります。設置して10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検・交換してください。**

点検せずに長期間使い続けるとまれに火災、感電、落下などに至る場合があります。

◎1年に1回は「安全チェックシート」（保証書内在中）に基づき自主点検してください。

●**付属の梱包材は取り除いて使用する**

そのまま使用すると、火災の原因となることがあります。

●**カバーは確実に取り付ける**

落下してけがの原因となることがあります。

接触禁止

●**点灯中や消灯直後はランプやその周辺にさわらない**

やけどの原因となることがあります。

◎お手入れやランプ交換は電源を切り、ランプやその周辺が冷めてから行ってください。

水ぬれ禁止

●**浴室など湿気の多い場所や屋外で使用しない**

火災、感電の原因となることがあります。

◎この器具は防湿、防雨型ではありません。

禁止

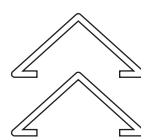
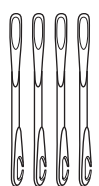
●**温度の高くなるものを器具の真下に置かない**

火災の原因となることがあります。

◎器具の真下にストーブなどを置かないでください。

付属部品の確認

施工する前にまず付属部品をご確認ください

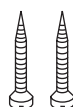
□配線器具（丸型フル引掛シーリング(1個)）

□引掛シーリング用木ネジ(2本)

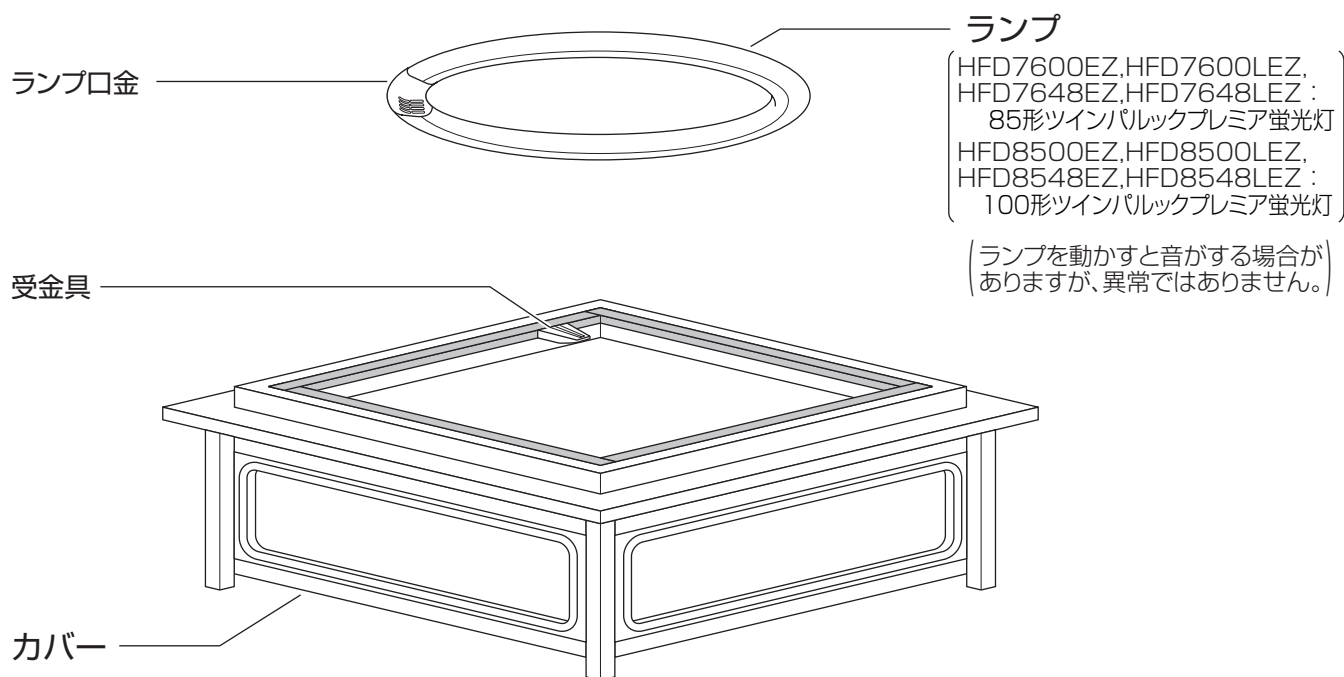
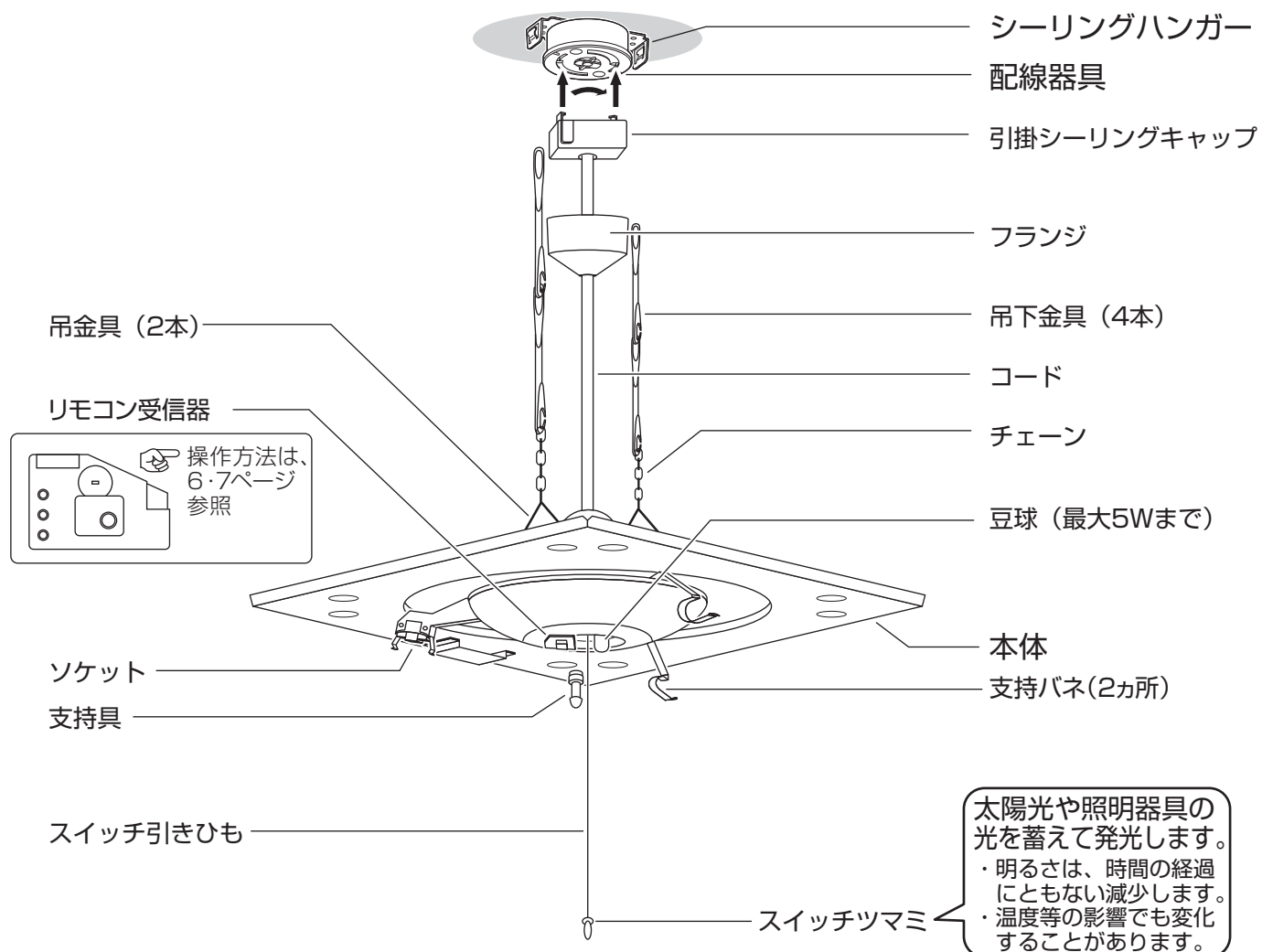
□シーリングハンガー（1個）

□シーリングハンガー用木ネジ(2本)

□吊金具（2本）

□チェーン（2本）

□吊下金具（4本）

各部のなまえ

（カバーの形状は品番により異なります）

照明器具を取り付ける　安全のため、電源を切ってから行ってください

※必ず壁スイッチと併用してください。 7ページ「ご使用上に関するお知らせ」参照

1 天井の配線器具を確認して、取り付けの準備をする

水平天井に、下図のような配線器具が付いていると取り付けできます。

引掛埋込ローゼット

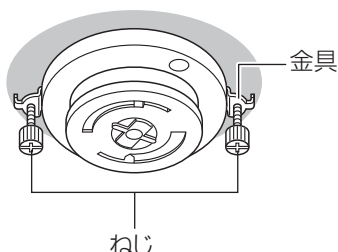
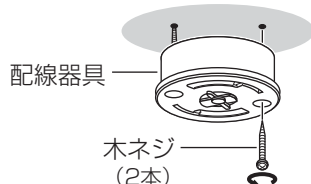
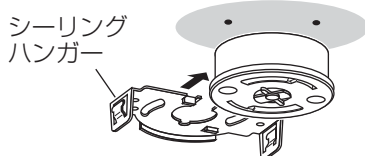
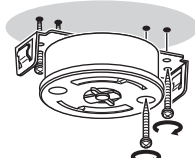
フル引掛ローゼット

丸型フル引掛シーリング

丸型引掛シーリング

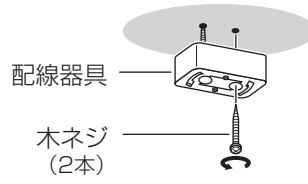
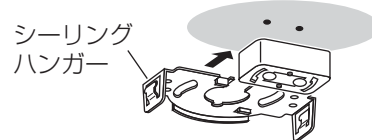
角型引掛シーリング

そのまま取り付けできます

●ローゼットの金具に、ねじが付いている場合は外してください。

付属のシーリングハンガーを使って取り付けできます

① 木ネジをゆるめ 配線器具を外す

② シーリングハンガーをはめる

③ 木ネジを締め付ける

・シーリングハンガーの取り付けは付属の木ネジ止めを推奨します。

付属のシーリングハンガーを使って取り付けできます

① 木ネジをゆるめ 配線器具を外す

② シーリングハンガーをはめる

③ 木ネジを締め付ける

・シーリングハンガーの取り付けは付属の木ネジ止めを推奨します。

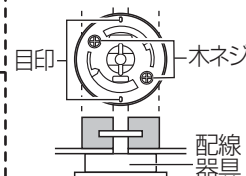
角型引掛シーリングを90度にふった角度でも取り付け可能です。

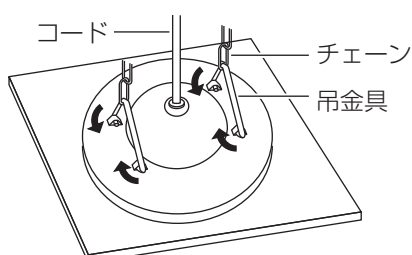
上記以外の配線器具の場合、配線器具が設置されていない場合、取り付けできません。

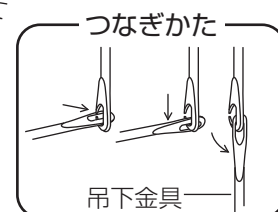
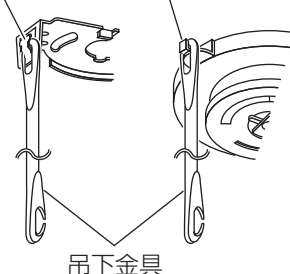
◎販売店､工事店に同梱の配線器具への取り替え､取り付けをご依頼ください。
※工事には資格が必要です。

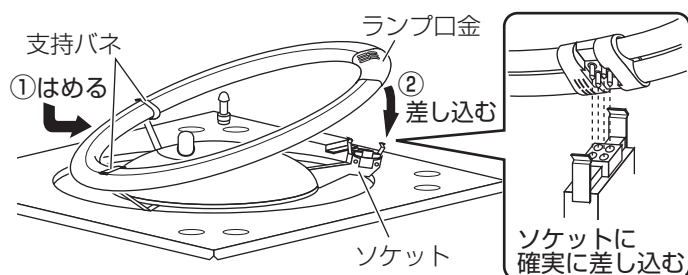
⚠ 警告

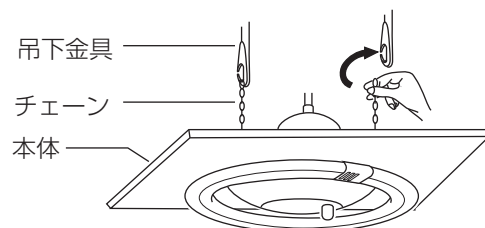
必ず守る

目透かし天井へ取り付ける場合は、目透かしの方向に目印を合わせて取り付ける
落下してけがのおそれがあります。

2 本体に吊金具を取り付ける

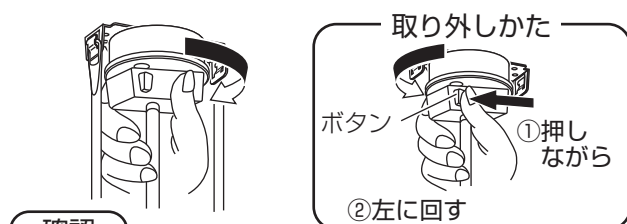
・先にチェーンを吊金具に通してください。

3 シーリングハンガー又はローゼットの金具に 吊下金具を引掛ける

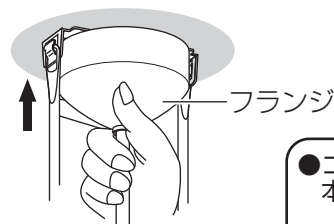
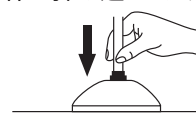
・吊下金具の本数により吊下高さの調節ができます。

4 ランプを取り付ける

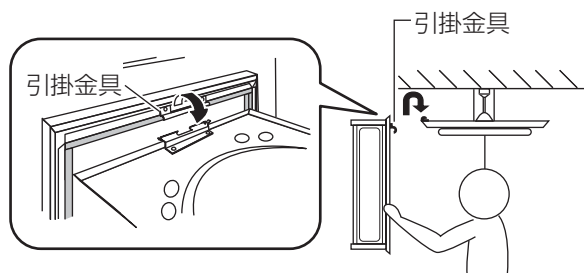
①支持バネ(2ヵ所)にランプをはめる。
②ソケットにランプの口金を差し込む。
③ランプを器具の中心に合わせる。

5 吊下金具にチェーンを引掛ける

・先にチェーンを吊金具に通してください。

6 引掛シーリングキャップを接続する

・止まるまで右に回す。

確認

取り付け後、ボタンを押さずに左に回し、
外れないことを確認する。

7 天井面にフランジを押し上げる

8 カバーを取り付ける

①引掛金具を本体に引掛ける。

注意

カバーを引掛けると、本体の片側が上がりますので
作業は静かに行ってください。

②カバー下面の穴に引きひもを通す。

③カチッと音がするまでカバーを押し上げる。

カバーの取り付けがスムーズにいかない場合、
先に支持具の先端をカバーの受金具に
引掛けてから押し上げてください。

⚠注意

カバーは確実に取り付ける
落下してけがの原因と
なることがあります。

HFD7600EZ, HFD7600LEZ,
HFD8500EZ, HFD8500LEZ
の場合、カバーのシート部を
押し上げないでください。
変形・破損の原因となります。

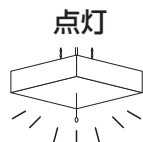
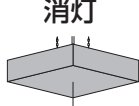
あかりをつける・消す

スイッチ引きひもで操作する

壁スイッチはONの状態にしてください。

●スイッチツマミを引くたびに、
点灯状態が右図のように切り替わります。

壁スイッチで照明器具を操作する

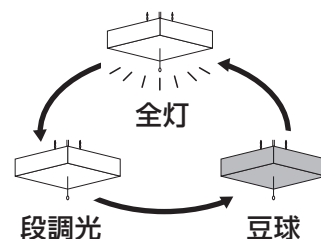
点灯・消灯する

記憶している
前回の「消灯前の明るさ」で
点灯します

壁スイッチ
OFF

消灯

今回の「消灯前の明るさ」を
記憶して消灯します

点灯状態を切り替える

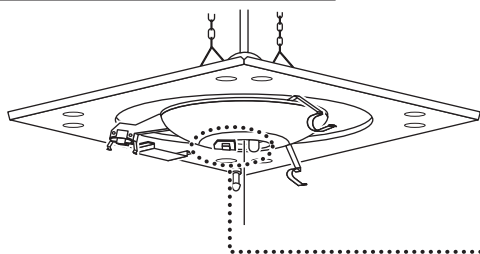
壁スイッチを素早く(約2秒以内) OFF→ONすると
点灯状態が切り替わります。

●リモコンまたは引きひもで消灯している
ときにこの操作をすると、全灯に切り替わります。
●壁スイッチ1個で2台以上の照明器具を使用しないでください。
点灯状態が、同時に切り替わらない場合があります。

リモコン（別売）で照明器具を操作する

壁スイッチはONの状態にしてください。

別売のリモコンで、照明器具の操作ができます。
機種によりタイマーの機能があります。

HK9328K	HK9470	HK9339
●蛍光灯、豆球を ダイレクトに 切り替え可能	●タイマー機能 ●蛍光灯、豆球を ダイレクトに切り替え可能 ●LED手元灯付き	●蛍光灯、豆球を 順番に 切り替え可能

リモコン受信器（本体）

音入切設定スイッチ
押すごとにリモコン操作時の音を入/切

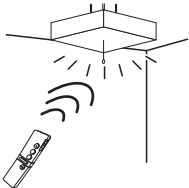
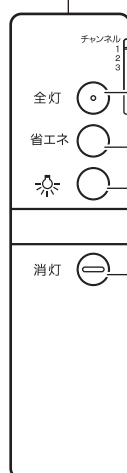
リセットスイッチ
動作が異常の場合の初期化などに使用
各種設定を出荷時の初期設定に戻せます。

チャンネル設定スイッチ
器具のチャンネルを設定する場合に使用
☞ 7ページ「複数のリモコン照明器具を操作する」参照

リモコン受信部
リモコンからの信号を受けます。
※傷つけたり、汚したりしないでください。

リモコン（別売）

(例) HK9328K の場合

送信のしかた
必ず「リモコン送信部」を器具に向けて操作してください。

リモコン送信部
※傷つけたり、
汚したりしないで
ください。

チャンネル
1
2
3
全灯
省エネ
消灯

チャンネルスイッチ
操作する器具のチャンネル (1～3) を設定
☞ 7ページ「複数のリモコン照明器具を操作する」参照

全灯ボタン
蛍光灯が100%の明るさで点灯

省エネボタン
蛍光灯が約70%の明るさで点灯

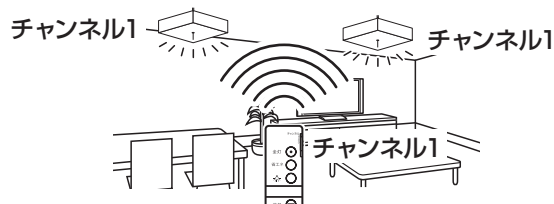
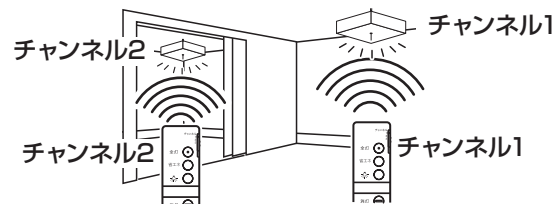
豆球ボタン
豆球が点灯
◎太陽光や照明器具の光を蓄えて発光します。

消灯ボタン

複数のリモコン照明器具を操作する　照明器具のチャンネルを変更できます

リモコンのチャンネルを切り替えると、1台のリモコンで複数の器具が操作できます。
また、リモコンで器具を操作できない時は、チャンネル設定が正しくない場合があります。

チャンネル設定でできること

●複数の器具を同時に点灯できます。
※器具間の距離やリモコン操作の方向により、同時に点灯しないことがあります。
(例) 一部屋に2台のリモコン照明器具がある場合

●近くの器具を別々に点灯できます。
(例) 隣室にもリモコン照明器具がある場合

① チャンネル設定スイッチ　リモコン受信器（本体）の「チャンネル設定スイッチ」を押す

②

リモコンの「チャンネルスイッチ」を希望のチャンネルに合わせる
(例：チャンネル2)

③

リモコンのいずれかのボタンを押す

→「ピピーッ」と音がして設定完了

ご使用上に関するお知らせ　故障や異常ではありません

【器具自体の留意点】

●点灯中や消灯直後、プラスチックの伸縮によるきしみ音が照明器具から発生することがあります。
●周囲の温度が低いと、蛍光灯が明るくなるまで時間がかかったり、温まるまでちらつくことがあります。
また、点灯直後のリモコン動作が悪い場合ががあります。
●停電時、停電復帰時などで予期せぬ非常に短時間の停電が発生した場合、点灯状態が変わる場合があります。長時間使わないときは、壁スイッチをOFFにしてください。
●壁スイッチをOFFしなければ、消灯時も電力を消費します。
●市販のLED豆球を使用すると、リモコンで「切」にしても完全に消灯しないことがあります。ご使用はお避けください。
●低誘虫（虫が寄ってこない）機能は、蚊、ゴキブリなど、光に誘われない虫には効果がありません。
また周囲の光環境によっても効果に差が生じます。※1

※1：低誘虫UVカットありタイプのみ対象。
☞裏表紙「仕様」参照

【　周 囲 の 影 響　】

●器具の近くでは、ラジオやテレビなどの音響、映像機器に雑音が入ることがあります。
●器具のきわめて近くでは、リモコン機器（エアコンなど）のリモコンが動作しにくくなることがあります。

ランプを交換する

電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください

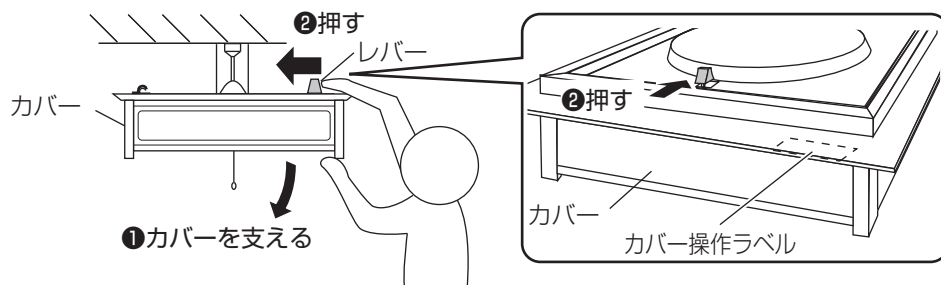
●ランプの明るさが低下したり、
点滅をくり返したりするようになると寿命です。
ランプを交換してください。

●パナソニック製ツインパルック
プレミア蛍光灯をお買い求め
ください。種類が同じで光色の
異なるランプも使用できます。

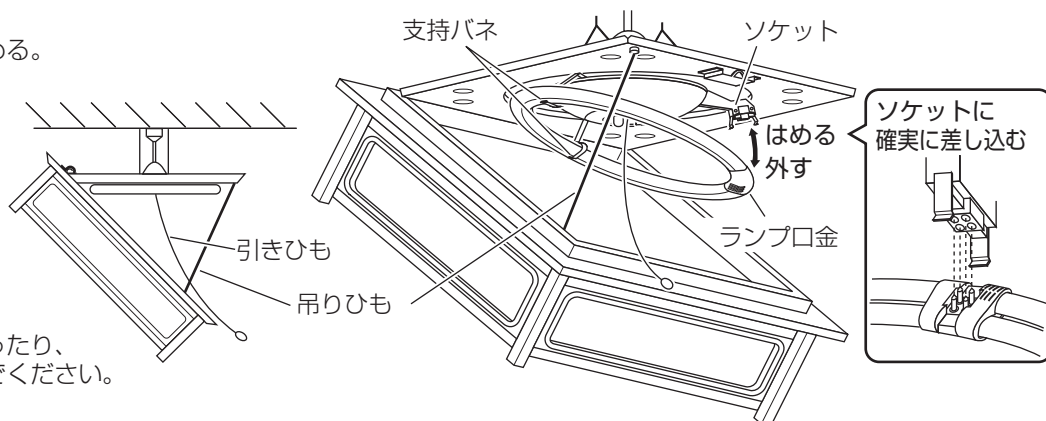
ランプの交換方法

1 カバーを開く

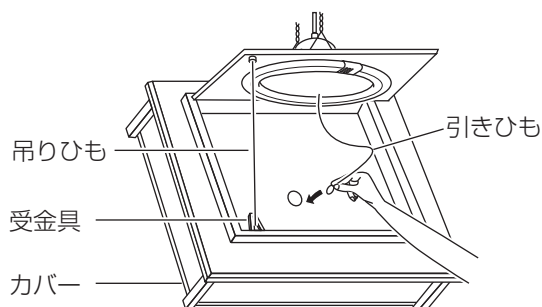
❶カバーを支える
❷レバーを内側に押す

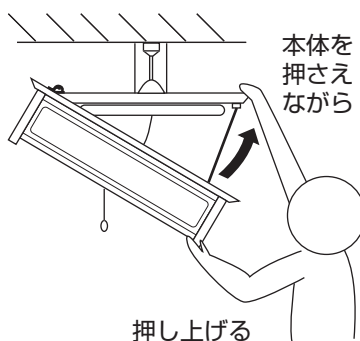
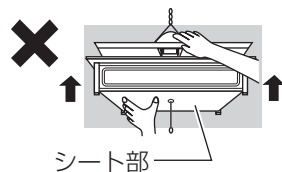
・カバー操作ラベルが貼り付いている側にレバーがあります。
反対側からはカバーを開くことはできません。

2 ランプを交換する

・先に引きひもをセードから外してください。

取り外し‥‥ソケット側から外す。
取り付け‥‥支持バネ（2ヵ所）、
ソケットの順にはめる。

・吊りひもを取り付けたままでランプ交換ができます。
カバーを仮吊りの状態で引張ったり、ランプをカバー内に置かないでください。

3 カバーを押し上げる

❶カバー下面の穴に引きひもを通す。

吊りひも(支持具)がカバーの受金具にかかっていることを確認してください。

❷カチッと音がするまでカバーを押し上げる。

HFD7600EZ, HFD7600LEZ,
HFD8500EZ, HFD8500LEZ
の場合、カバーのシート部を
押し上げないでください。
変形・破損の原因となります。

お手入れについて　電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください

●明るく安全に使用していただくため、
定期的（6カ月に1回程度）に清掃してください。
●汚れがひどい場合は、石けん水に浸した布をよく絞ってふき取り、
乾いたやわらかい布で仕上げてください。

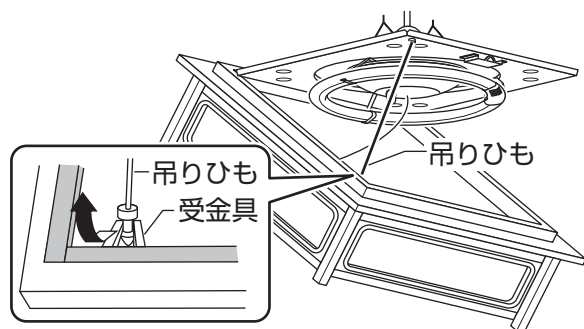
確認 シンナー、ベンジンなどの
揮発性のものでふいたり、
殺虫剤をかけたりしないでください。
変色、破損の原因となります。

カバーを完全に外す

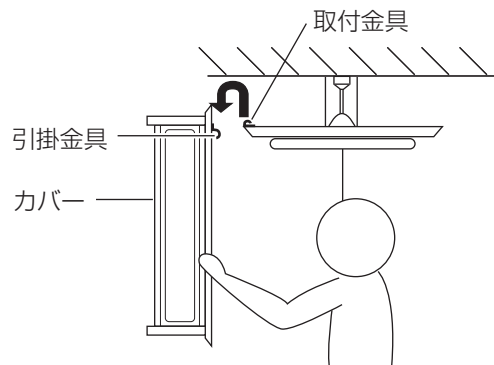
1 カバーを開く

8ページ「ランプを交換する」手順 1 参照

2 受金具から吊りひもを外す

・本体まで静かに収納してください。

・吊りひもが完全に戻るまで手をはなさない
でください。

3 カバーを両手で持ち本体から引掛金具を外す

・カバーを本体から90度程度開くと取り外しやすく
なります。

・カバーの取り付けかたは
5ページ「照明器具を取り付ける」手順 8 を
参照してください。

故障かな？と思ったら　下表に従って点検してください

現　象	考えられる原因	処　置	参照ページ
点灯しない	ランプ口金がソケットから外れている	ランプ口金をソケットに差し込む	8ページ「ランプの交換方法」
	ランプが切れている	ランプを交換する	8ページ「ランプの交換方法」
	壁スイッチがOFFになっている または、リモコン･引きひもで消灯にして壁スイッチをOFFにしていた	壁スイッチをONにする、または、壁スイッチを素早くOFF→ONにする	6ページ「壁スイッチで照明器具を操作する」
リモコンで操作できない	リモコンの電池が消耗している	リモコンの電池を交換する	お使いのリモコンの取扱説明書
	リモコンの電池が正しく入っていない	リモコンの電池を正しく入れる	お使いのリモコンの取扱説明書
	リモコンと照明器具のチャンネルが合っていない	リモコンのチャンネルスイッチを変更して操作する	7ページ「複数のリモコン照明器具を操作する」

上記の処置を行っても現象が続く場合

①電源をいったん切り再度入れる
②器具内スイッチのリセットスイッチを押す
③器具のチャンネルを変更する　7ページ「複数のリモコン照明器具を操作する」参照

●上記の点検でなお異常のある場合には、ただちに電源を切り、ご購入の販売店、工事店、お客様ご相談窓口(保証書内在中）にご相談ください。

仕様

付属ランプの品名は、ランプに表示しています。ご確認ください。

品番	使用電圧	周 波 数	消費電力	付属ランプ	カバー
HFD7600EZ HFD7600LEZ	AC100V	50/60Hz 共用	80W （リモコン・引きひもOFF時、1W以下）	85形ツインパルック プレミア蛍光灯	低誘虫UVカット なし
HFD7648EZ HFD7648LEZ					低誘虫UVカット あり
HFD8500EZ HFD8500LEZ			92W （リモコン・引きひもOFF時、1W以下）	100形ツインパルック プレミア蛍光灯	低誘虫UVカット なし
HFD8548EZ HFD8548LEZ					低誘虫UVカット あり

●ランプの光色はランプをご参照ください。

保証とアフターサービス（よくお読みください）

使いかた・お手入れ・修理などは…

■まず、お買い上げの販売店へご相談ください

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名

電　話　（　　）　ー

お買い上げ日　　年　　月　　日

●保証期間中は、保証の規定に従って出張修理いたします。

●保証期間終了後は、診断をして修理できる場合は、ご要望により修理させていただきます。

＊修理料金は次の内容で構成されています。

技術料	診断・修理・調整・点検などの費用
部品代	部品および補助材料代
出張料	技術者を派遣する費用

●アフターサービスについてのご不明な点や修理に関するご相談は、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口（保証書内在中）にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは…

まず電源を切って、お買い上げ日と以下の内容をご連絡ください。

●製　品　名　住宅用照明器具

●品　　　番
□ HFD7600EZ / HFD7600LEZ
□ HFD8500EZ / HFD8500LEZ
□ HFD7648EZ / HFD7648LEZ
□ HFD8548EZ / HFD8548LEZ

☑ 保証書またはカバーのラベルをご参照していただき、品番にチェックをしてください。

●故障の状況　できるだけ具体的に

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

ただし、安定器については3年間です。
またランプなどは消耗品ですので保証期間内でも「有料」とさせていただきます。

※保証の例外　24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間の使用の場合、保証期間は半分となります。

補修用性能部品の保有期間　6年

＊当社はこの照明器具の補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後6年間保有しています。

パナソニック株式会社　インテリア照明ビジネスユニット

〒571−8686 大阪府門真市門真1048

HFD8500EZ-T3A4

N0208-040913